

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
210011002	心理学 Psychology	片岡 優介	✓		2	選択	1前期

科目の概要

自分や他者のことについて、もっとよく知りたいと思ったことがあるかもしれません。心理学は、そういった自己理解や他者理解にヒントを与えてくれる学問といえるでしょう。みなさんそれぞれが授業で学ぶ心理学をどのように役立てるか考えられるとよいでしょう。DP (2) 「社会的に自立して生きていく上で必要なスキル・リテラシー・教養等に関する一般的知識・技能を身に付けている。」ようになるための心理学の基本的な知識を習得することを目的としています。また、担当教員は、クリニックなどでの心理的な支援の経験があるため、心理的な支援の経験を活かして授業を行いたいと思います。双方向の授業内容としますので、積極的な取り組みをお願いします。

学修内容	到達目標
① 人がどのように外界を捉えるのかを学ぶ。 ② 人の欲求にはどういったものがあるのか、行動はどのように学習されるのかを学ぶ。 ③ 友人関係にはどのような特徴があるのかを学ぶ。 ④ 恋愛の特徴を学び、結婚とはどういったものかを考察する。 ⑤ 家族関係にはどのような特徴があるのかを学ぶ。 ⑥ 人はどのような時に援助をしやすく、どのような時に援助をしにくいのかを学ぶ。 ⑦ 強迫症の特徴を学ぶ。 ⑧ 自閉スペクトラム症の特徴を学ぶ。 ⑨ 心理学と経済学にはどのような関連があるのかを学ぶ。 ⑩ 心理学を社会に役立てる方法を学ぶ。	① 人がどのように外界を捉えるのかを理解できる。 ② 人の欲求にはどういったものがあるのか、行動はどのように学習されるのかを理解できる。 ③ 友人関係にはどのような特徴があるのかを理解できる。 ④ 恋愛の特徴を学び、結婚とはどういったものかを理解できる。 ⑤ 家族関係にはどのような特徴があるのかを理解できる。 ⑥ 人はどのような時に援助をしやすく、どのような時に援助をしにくいのかを理解できる。 ⑦ 強迫症の特徴を理解できる。 ⑧ 自閉スペクトラム症の特徴を理解できる。 ⑨ 心理学と経済学にはどのような関連があるのかを理解できる。 ⑩ 心理学を社会に役立てる方法を理解できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	わかったことを記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
	働きかけ力	
	実行力	これからどんなことを学ぶとよいか記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
考え抜く力	課題発見力	わからなかったことを記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
	計画力	
	創造力	学んだことと日常生活を結びつけて記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
チームで働く力	発信力	考えたことを記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
	傾聴力	求められたことを記載することができている。 配布された提出物を用いて、評価します。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	レポートを期限までに提出できている。 レポートを期限までに提出できているかどうかで評価します。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

特に無し。講義でお知らせします。

他科目との関連、資格との関連

カリキュラムツリーに基づくと、「心理学」は、「日本語リテラシーⅡ」、「情報リテラシーⅡ」、「生活学概論」と関連する科目です。

学修上の助言	受講生とのルール
自分の経験と関連づけると理解しやすくなるでしょう。	予習や復習をしましょう。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①	⑥		
				②	⑦		
				③	⑧		
				④	⑨		
				⑤	⑩		
	平常評価	小テスト		0	①	⑥	
					②	⑦	
					③	⑧	
					④	⑨	
					⑤	⑩	
		レポート		50	①	⑥	
					②	⑦	✓
					③	⑧	
					④	⑨	
					⑤	⑩	
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		40	①	⑥	
					②	⑦	
					③	⑧	✓
					④	⑨	
					⑤	⑩	✓
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	⑥	✓		
			②	⑦	✓		
			③	⑧	✓		
			④	⑨	✓		
			⑤	⑩	✓		
総合評価割合		100					

レポートによって評価します。
レポートによる評価の内訳として、pisa型学力のうち、獲得を40%、活用を30%、解決を30%として評価します。

配布された提出物で記載された感想によって評価します。

以下の7つの観点それぞれに対して成績をつけます。
 主体性：わかったことを記載することができる。
 配布された提出物で主体性の成績をつけます。
 実行力：これからどんなことを学ぶとよいかを記載することができる。
 配布された提出物で実行力の成績をつけます。
 課題発見力：わからなかったことを記載することができる。
 配布された提出物で課題発見力の成績をつけます。
 創造力：学んだことと実践を結びつけて記載できている。
 配布された提出物で想像力の成績をつけます。
 発信力：感想を記載することができる。
 配布された提出物で発信力の成績をつけます。
 傾聴力：求められたことを記載することができる。
 配布された提出物で傾聴力の成績をつけます。
 規律性：レポートを期限内までに提出することができる。
 レポートが期限内までに提出できているかどうかで成績をつけます。

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S評価：平常評価（提出物）において9割以上の得点率 A評価：平常評価（提出物）において8割以上の得点率	B評価：平常評価（提出物）において7割以上の得点率 C評価：平常評価（提出物）において6割以上の得点率

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション： 授業でどのようなことを学ぶか、評価がどのように行われるかなどについて扱う。	講義	授業で求められることや行われることについて理解できる。	予習：心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	認知心理学： 人がどのように外界を捉えるのかを学ぶ。	講義	認知心理学について理解できる。	予習：認知心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	欲求についての心理学： 人の欲求にはどういったものがあるのかを学ぶ。	講義	欲求についての心理学について理解できる。	予習：欲求についての心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	学習についての心理学： 行動はどのように学習されるのかを学ぶ。	講義	学習についての心理学について理解できる。	予習：学習についての心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	友人関係についての心理学①： 友人関係にはどのような特徴があるのかを学ぶ。	講義	友人関係についての心理学について理解できる。	予習：友人関係についての心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	友人関係についての心理学②： 友人関係にはどのような特徴があるのかを学ぶ。	講義	友人関係についての心理学について理解できる。	予習：友人関係についての心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	恋愛についての心理学： 恋愛の特徴を学ぶ。	講義	恋愛についての心理学について理解できる。	予習：恋愛についての心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	結婚についての心理学： 結婚とはどういったものかを考察する。	講義	結婚についての心理学について理解できる。	予習：結婚についての心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	家族関係についての心理学①： 家族関係にはどのような特徴があるのかを学ぶ。	講義	家族関係についての心理学について理解できる。	予習：家族関係についての心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	家族関係についての心理学②： 家族関係にはどのような特徴があるのかを学ぶ。	講義	家族関係についての心理学について理解できる。	予習：家族関係についての心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	援助についての心理学： 人はどのような時に援助をしやすいか、どのような時に援助をしにくいのかを学ぶ。	講義	援助についての心理学について理解できる。	予習：援助についての心理学について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	強迫症： 強迫症の特徴を学ぶ。	講義	強迫症について理解できる。	予習：強迫症について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	自閉スペクトラム症： 自閉スペクトラム症の特徴を学ぶ。	講義	自閉スペクトラム症について理解できる。	予習：自閉スペクトラム症について理解できる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	心理学と経済学： 心理学と経済学にどのような関連があるのかを学ぶ。	講義	心理学と経済学の関連について理解できる。	予習：心理学と経済学の関連について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	社会に役立つ心理学： 心理学を社会に役立てる方法を学ぶ。	講義	心理学を社会に役立てる方法について理解できる。	予習：心理学を社会に役立てる方法について調べる。 復習：授業に関連することについて学ぶ。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力